

管理番号 原本

文書番号 KK-QMS1

# 品質マニュアル

第05版

制定日 2006年6月8日

承認 (社長)	作成・確認 (品責)

---

社は 『安全第一』 を最優先とし、健全な経営と責任ある施工を推進する。

## 品質方針

『安全施工と高品質の構造物の提供により、顧客の高い評価を得る。』

## 重点施策

1. 常に顧客が満足する構造物を当社の技術力を駆使して提供する事を続けさせる。
2. 要求事項に適合した活動を行い、又、品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善することにより、不具合の発生を撲滅させる。
3. 無災害を達成するために、常に安全施工を心がけ『人命の尊さ』を深く認識し、快適で安全な職場作りを進める。
4. 従業員及び経営層が一丸となって、顧客満足度の向上を図る。
5. 健全な経営を推進するために、低コストの作業で収益性の向上を図る。

## 目 次

表紙	
品質方針	
目次	1
1. 総則	6
1.1 目的	5
1.2 適用範囲	5
2. 適用規格	5
3. 用語の定義	5
4. 品質マネジメントシステム	6
4.1 品質マネジメントシステムの概要	6
4.2 文書化	9
4.2.1 文書化の概要	9
4.2.2 品質マニュアル	9
4.2.3 文書管理	10
4.2.4 記録の管理	11
5. 経営者の責任	11
5.1 経営者のコミットメント	11
5.2 顧客重視	12
5.3 品質方針	12
5.4 計画	12
5.4.1 品質目標	12
5.4.2 品質マネジメントシステムの計画	12
5.5 責任、権限及びコミュニケーション	13
5.5.1 責任及び権限	13
5.5.2 管理責任者	13
5.5.3 内部コミュニケーション	14
5.6 マネジメントレビュー	14
5.6.1 一般	14
5.6.2 マネジメントレビューへのインプット	15
5.6.3 マネジメントレビューからのアウトプット	15

---

6. 資源の運用管理	15
6. 1 資源の提供	15
6. 2 人的資源	16
6.2.1 一般	16
6.2.2 力量、認識及び教育・訓練	16
6. 3 インフラストラクチャー	17
6. 4 作業環境	17
7. 製品実現	18
7. 1 製品実現の計画	18
7. 2 顧客関連のプロセス	19
7.2.1 製品に関連する要求事項の明確化	19
7.2.2 製品に関連する要求事項のレビュー	19
7.2.3 顧客とのコミュニケーション	20
7. 4 購買	20
7.4.1 購買プロセス	20
7.4.2 購買情報	22
7.4.3 購買製品の検証	22
7. 5 製造及びサービス提供	23
7.5.1 製造及びサービス提供の管理	23
7.5.2 製造及びサービス提供に関するプロセスの妥当性確認	24
7.5.3 識別及びトレーサビリティ	25
7.5.4 顧客の所有物	25
7.5.5 製品の保存	26
7. 6 監視機器及び測定機器の管理	26
8. 測定、分析及び改善	27
8. 1 一般	27
8. 2 監視及び測定	28
8.2.1 顧客満足	28
8.2.2 内部監査	28
8.2.3 プロセスの監視及び測定	30
8.2.4 製品の監視及び測定	31
8. 3 不適合製品の管理	33

8. 4	データの分析	35
8. 5	改善	35
8.5.1	継続的改善	35
8.5.2	是正処置	35
8.5.3	予防処置	36
9.	付表	
付表-1	品質マネジメントシステム体系図	37

### 制定・改訂履歴

版番号	制定・改訂 年月日	改訂理由	改訂内容	承認 社長	作成・確認 管理責任者
01版	2003/03/20	第1版制定	—		
02版	2003/05/28	2003/04/17書類 審査報告書の 判定区分F・R の訂正	左記判定区分 の改定		
03版	2003/06/26	2003/06/11 の移行/第3回 定期審査によ る訂正	品質保証体系 図の追加等		
04版	2005/08/15	希望登録システム 変更。帳票類変 更及び内部監 査実施回数変 更に伴う訂正	登録システムの変 更。用語の追 加・削除。		
05版	2006/06/08	内容と実態の 不整合が生じ たため訂正	全面改定		

## 1. 総則

### 1.1 目的

当社は、土木工事に関連する業務を、品質マネジメントシステム規格JISQ9001：2000（ISO9001：2000）に準拠し実施する。

当社は、顧客要求事項及び規制要求事項を満たす土木構造物の一貫した提供と、システムの継続的改善と効果的適用による顧客満足の向上を全員で達成するため、品質マネジメントシステムを構築し、実施し、維持する。

### 1.2 適用範囲

この品質マネジメントシステムは、当社の遂行する土木構造物、とび・土工、管、舗装、造園及び水道施設の施工並びに建築物及び土木構造物の解体並びに付帯サービスに適用する。

但し、設計・開発については顧客より支給される図面で施工するため除外する。  
また、下請負業務は元請のシステムに従う。

## 2. 適用規格

### (1) 適用規格

JISQ9001：2000 （ISO9001：2000）品質マネジメントシステム—要求事項

JISQ9000：2000 （ISO9000：2000）品質マネジメントシステム—基本と用語集

### (2) 参考規格

JISQ9004：2000 （ISO9004：2000）品質マネジメントシステム—パフォーマンスの改善の指針

## 3. 用語の定義

本マニュアルに関する用語の定義は、JISQ9000：2000（ISO9000：2000）で規定している定義を適用する。但し当社特有の意味に用いる用語は次に記述する。

### (1) 工事

当社における受注活動から維持保全活動にいたる適用範囲（1.2）の工事業務をいう。

### (2) プロジェクト

当社における個別案件の適用範囲（1.2）の工事業務のプロセス全体をいう。

### (3) JV

複数建設会社が連名して1つの工事を請負施工する仕組みをいう。

### (4) 現場代理人

作業所の総括責任者として、適用範囲（1.2）の施工業務を遂行し、作業員並びに

取引業者を指揮監督する責任者をいう。

(5) 作業所

個別の工事の施工を遂行する事業所をいう。

(6) 協力会社

規格でいう供給者をいう。

(7) 営業担当者

社長、専務を言う。

(8) 施工品質計画書

当社では、『工事日報』と『施工計画書』をあわせたものをいう。

## 4. 品質マネジメントシステム

### 4.1 品質マネジメントシステムの概要

(1) 一般

当社は、JISQ9001：2000（ISO9001：2000）の国際規格の要求事項に合致して品質マネジメントシステムを確立し、文書化し、実施し、かつ維持し、品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善する。

(2) 実施事項

当社は下記の事項を実施する。

1) 品質マネジメントシステムに必要なプロセス及びそれらの組織への適用を明確にする。

必要なプロセスは、下記の通りとする。（図 4.1「特定プロセス」参照）

- ① 方針展開プロセス
- ② 製品実現のプロセス
  - a. 顧客関連プロセス
  - b. 購買プロセス
  - c. 施工プロセス
- ③ 測定・分析のプロセス
- ④ 改善のプロセス

必要なプロセスの組織への適用は図-4.2「品質マネジメントシステムのプロセス」による。

2) 特定したプロセスのつながり及び相互作用を決定する。

⇒ 図-4.2 「品質マネジメントシステムのプロセス」及び付表1「プロセス間の相互作用一覧表」による。

3) プロセスがいずれも効果的であることの運用及び管理を確実にするために必要な判断基準及び方法を決定する。⇒ 各プロセスの項及び関連する規定・基準・